

平成29年2月26日
藍染体験の様子 南相馬市万葉ふれあいセンター



東京都杉並区の中学生達が南相馬市を訪問

エールをおくろう！力をもらおう！南相馬交流ツアーエ

2月26日(日)「クラシック音楽を楽しむ街・茨城」の会の主催による「エールをおくろう！力をもらおう！南相馬交流ツアーア」として東京都杉並区の茨城音楽

祭の皆様と天沼中学校の生徒さんら総勢44名の皆様が南相馬を訪れ、地域の伝統文化や南相馬市民との交流を深めました。

このツアーアーは被災地である南相馬市へ実際に訪れることで、生徒同士や南相馬市民と深く交流し、今後も続く被災地支援のあり方を1人1人が考えるきっかけになればとの思いから企画されたものです。ツアーアーは鹿島区の万葉ふれあいセンターにおいて藍染サークルの指導による藍染体験や、相馬浜通り地域の高校生・若者が中心となって観光資源を掘り起^{こし}、地域活性化の為に企画実施された「サムライフエス」のワークショップでは、本物の甲冑を身につけたり、陣貝にチャレンジ。最後は手作り甲冑を付けて校長先生を中心みんなで記念撮影。とても楽しい時間を感じました。こうしたイニシアチブに積極的に協力していきたいです。

里山整備構想 カフェ店舗 基礎工事 【里山の縁側事業、進行状況】



基礎部分の生コン打設の様子 = 3月3日

2月下旬から3月上旬の「里山整備構想」(縁側的なカフェ・土産品売場、貸ホール等)の進捗状況をお伝えします。

前回、整地～基礎の丁張まで進み、その後に基礎工事に伴う水道配管や電気関連の工事も順調に完了、いよいよ基礎部分の生コン打設工事へと移りました。打設後に養生期間を経過しますと、いよいよ建屋の建設工事へと進みます。

建屋の早期完成を目指し、菅野棟梁(プロジェクトメンバー)へ、ねじを巻いている状況です。

旬・直・便り



2017年3月10日(金)

第35号

発行: 一般社団法人
いちばん星南相馬プロジェクト
stars@ichibanboshi-minamisoma.org

梅の花が開花しました



敷地内(高台)からの梅の花の様子 = 3月3日 撮影

3月3日(金)いちばん星の敷地内で白梅の開花を確認しました。梅が開花する事でほのかに香が漂い、春の訪れを感じることができます。

梅の花は冬から春にかけてが開花の時期とされていますが、今年は雪が残ることもなく、寒さも例年通りといった感じで、この時期の開花となりました。

南相馬では、小高区の貢船神社、小高神社、大悲山大蛇物語公園の紅梅、鹿島区の宝蔵寺の白梅など桜と同様に梅の見どころとなるスポットも数多くあります。

時期を捉えて、桜の開花情報等をお伝えしていきたいと思います。

